

LS-8800 をご利用の皆様

LS-8800 1000Hz 版 リリースノート(Ver.1.12)

2025 年 2 月 25 日

白山工業株式会社

この度、LS-8800 の 1000Hz ファームウェアがバージョンアップされました。今回のバージョンアップでは機能変更と不具合修正を行っています。

■ ファームウェア構成

各ファームウェアのリビジョン

Firmware: 3287,      FPGA: (旧)3120, (新)3262      I/O: 3284,      Bootloader: 3267,

■ 機能変更

下記の 3 点について機能の変更を行いました。

1. GPS モジュール” GT-80” のロールオーバー対応

GT-80 は 2022/9/18 にロールオーバーが発生するため、電源投入時に 2022/9/18 を超えた日付を設定するように変更しました。

2. 部品変更に伴うファームウェア変更

新しく採用された部品に対応するためにファームウェアが変更されました。

型番 : LS-8800-C (S/N 1515 以降) から FPGA : (新)3262 となります。

ファイル数は 5 ファイルに増えています。ファームウェア Ver.2.20 以降の自動アップデート機能をご使用いただくことで、新・旧を意識することなくアップデートが完了します。

3. イベントログを SD カードへ出力する機能

Infpmation メニューの[Event Log]画面に、[Output Text] と [Output Binary] の項目が追加されました。

保持できる最大数 8015 ログを出力する場合、Text は 8 分程度、Binary は 7 分程度の時間がかかります。測定中のデータが書き込まれるタイミングと重なった場合は 2 分程度余計に時間がかかる場合があります。

■ 修正事項

下記の 3 点について修正を行いました。

1. 装置時刻と測定データのタイムスタンプが 2056 年になる不具合の修正

【発生 FW バージョン】 Ver.1.01

【現象】

日付と時刻の設定を行わない状態でタイムゾーンをマイナスにして測定を開始すると、装置の時刻と測定データのタイムスタンプが 2056 年になる不具合が発生します。

【対応】

初期設定の装置時刻とマイナスのタイムゾーンの組み合わせにすると、装置で行う時間管理の範囲を超えていた事が原因のため、初期設定の装置時刻を時間管理の範囲内に修正しました。

2. ” Shutdown Voltage” の設定電圧値を超えても測定状態に遷移しない不具合修正

【発生 FW バージョン】 Ver.1.01

【現象】

” Shutdown Voltage” の設定電圧値が+0.3Vを超えても Standby 状態から Measurement 状態へ遷移しない不具合が発生します。

【対応】

電源電圧が上昇して設定電圧値が+0.3Vを超えたときに、電源電圧が不安定な状態になると Standby 状態にとどまっていた。

設定電圧値が安定したことを確認して遷移が正しく行われるように修正しました。

3. ” Shutdown Voltage” の設定電圧値を超えてもセンサ電源を出力しない場合がある

【発生 FW バージョン】 Ver.1.01

【現象】

” Auto Start” の設定 OFF や SD カードが未挿入の状態では起動した場合にセンサ電源が出力されない不具合が発生します。

【対応】

” Shutdown Voltage” の設定電圧値を超えて測定が可能な電圧になった時に必ずセンサ電源が出力されるように修正しました。

以上